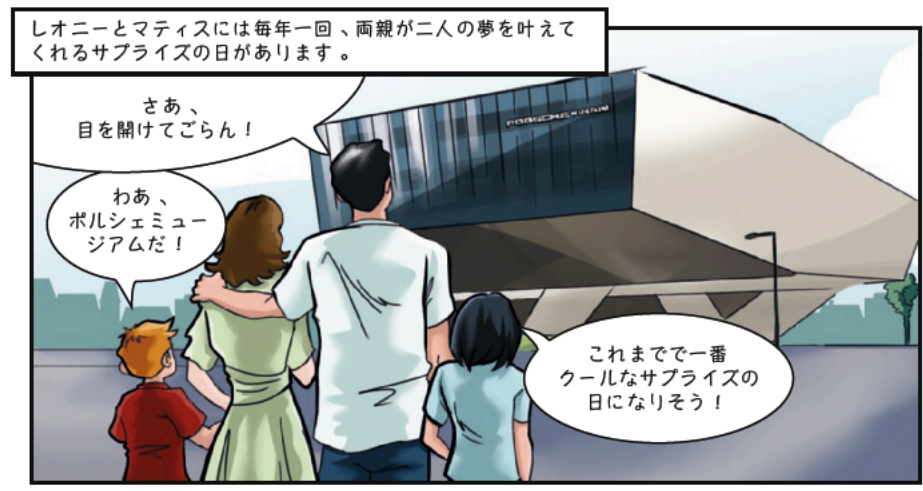


Porsche Teens

レオニーとマティスにとってボルシェミュージアムでの忘れられない1日。ティナ・ターボとトム・タルガがPORSCHE 4KIDSのディスカバーツアーでグッドアイデアがどこから生まれるのか、レーシングドライバーには何が必要なのかを教えてくださいました。

画：PHILIPP MEGERLE

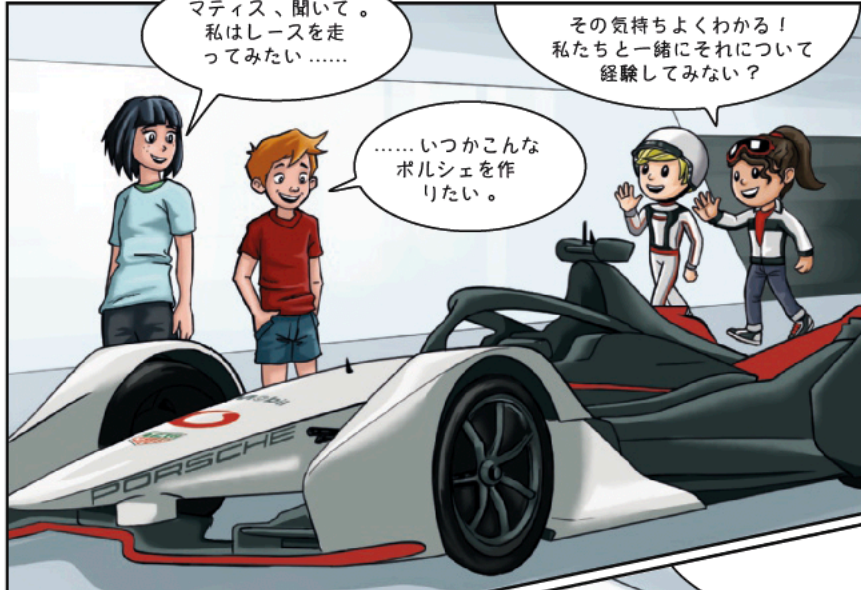


レオニーとマティスには毎年一回、両親が二人の夢を叶えてくれるサプライズの日があります。

さあ、目を開けてごらん！

わあ、ボルシェミュージアムだ！

これまでで一番クールなサプライズの日になりそう！



マティス、聞いて。私はレースを走ってみたい……

その気持ちよくわかる！私たちと一緒にそれについて経験してみない？

……いつかこんなボルシェを作りたい。

私はティナ・ターボよ。研究員なの。マティス、さあ、私の案内でディスカバーツアーを始めましょう。

最高！

見てみて。新型ボルシェは全部、私たちのシンクタンクがあるヴァイザッハの開発センターから生まれるの。



ここで全開で走れるなんてきっと最高でしょ？

良いアイデアってどうやったら生まれるの？

まず何よりも新境地に足を踏み入れる勇気が必要ね。ボルシェにはたくさんの研究者がいるのよ。その研究者は、パイオニア精神を持っているの。

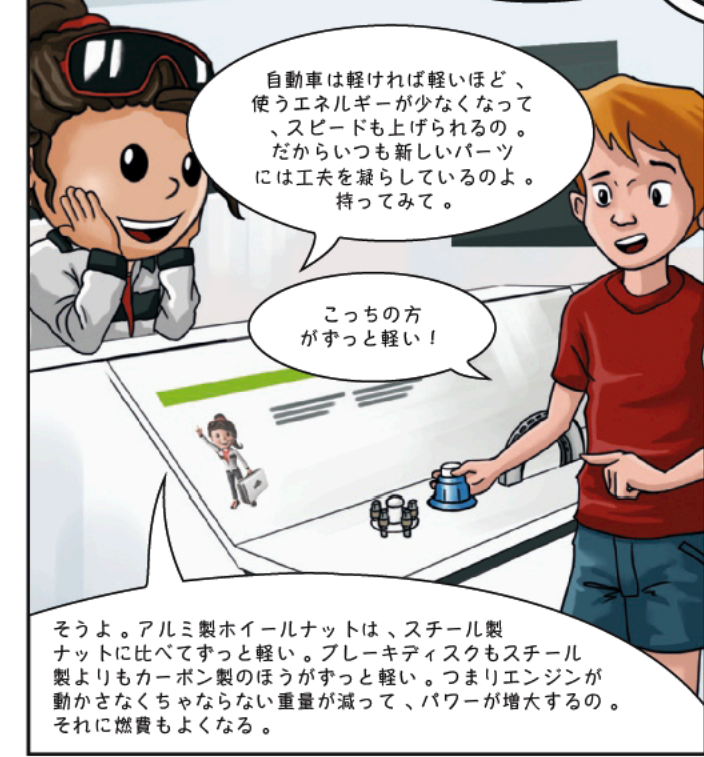
子供のころの夢はレーシングドライバーだった？

もちろん！なんといっても、ボルシェはモータースポーツで大きな成功を収めてきたからね。きみもそれを実感してみたいんじゃない？それなら、ここヴァイザッハのオリジナルテストコースも収録されたレーシングシミュレーターがあるよ。



これって最高！新記録を立てるわよ！あ、まずい、コースをはずれちゃった。

トム：う〜ん。レースはすごく正確に走れなくちゃならないのね。



自動車は軽ければ軽いほど、使うエネルギーが少なくて、スピードも上げられるの。だからいつも新しいパーツには工夫を凝らしているのよ。持ってみて。

こっちの方がずっと軽い！

そうよ。アルミ製ホイールナットは、スチール製ナットに比べてずっと軽い。ブレーキディスクもスチール製よりもカーボン製のほうがずっと軽い。つまりエンジンが動かさなくちゃならない重量が減って、パワーが増大するの。それに燃費もよくなる。



これが、マルチファンクションテアリングホイール。これがあれば、レース中にハンドルから手を離さないですべてをコントロールできるからね。飲み物をストローで飲むときもハンドルを握ったまま。素早いリアクションはすごく大事だから。試してみたい？

え〜っ、難しい。速い車だけじゃなくてレーサーの手も素早くなくちゃ勝てない。

それから強力なチームも必要ね。



その通り。速いスポーツカーを作って、レースに勝つためには、何から何まで大切な要素なんだ。

全員が大きな夢を抱いていないと！

……それから勇気！



最高だった！トムがレースでどうやって速く走るか教えてくれた……。

ティナのおかげで新しいアイデアが浮かんだ！何だと思っ？次の誕生日パーティーはボルシェミュージアムでやりたい！